



岩江中だより

第 30 号

発行日：平成29年 2月 8日
発行：三春町立岩江中学校
電話：0247-62-8290
FAX：0247-62-8380
E-mail:iwae-j@fcs.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに、たくましく』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

【ごう音に空を見上げれば、白い2本の飛行機雲と朝日に輝く機体が！】

朝の横断歩道の楽しみは、子どもたちとあいさつを交わすこと、子どもたちの笑顔に出会うこと、さまざまな自然の姿に出会うこと、横断歩道を前に子どもたちを通してくれる車の運転手さんたちのたくさんの優しい気持ちに出会うこと、真っ青な空に真っ白な飛行機雲をひきずって気持ちよさそうに飛ぶ飛行機を見送ることなどです。

飛行機の機首の向かうその先には何だか幸せの世界が待っているようで、それを眺めるのが大好きです。学校という乗り物もそんな役割を果たせたらいいな。搭乗者の子どもたちが、学校で学ぶことで、どの子にも幸せの世界へ向かわせてあげたい、準備してあげられたらいいなあと思うます。

冬の朝は右の耳たぶが痛くなります。坂の下から凍えた風が坂を上ってきます。学校が子どもたちにとって夢を見つけ、育める場でなくてはなりません。そのために、さあ、仕事、仕事！今日も冷たい風の中、横断歩道で黄色い旗を振る毎日です。子どもたちの幸せのために。



【小学6年生とその保護者のみなさんを迎えて！ ～新入生学校説明会開催～】

1月31日（火）は、来年度の岩江中学校入学予定児童・保護者のみなさんを対象とした「新入生学校説明会」が開催されました。昨年度は小学校でのインフルエンザ流行のため、子どもたちと保護者のみなさんには別々に中学校においていただいたのですが、本年度は予定どおり、児童とその保護者のみなさんが一緒に来校され、中学校の様子を実際に見学・体験してくださいました。

まず、食堂での簡単な説明の後、3班に分かれて、授業風景や校舎内の様子を見てもらいました。かたや、中学生といえば、来訪者に気をとられながらも、真剣に学ぶ姿を先輩として見せなければならぬと授業にがんばって取り組んでいました。その後、食堂に戻り、生徒会役員から、中学校の生活や小学校との違いなどについて説明があり、学校からの説明、集金や補助金についての説明などとは続きました。

説明会のしめは、部活動訪問・見学でした。生徒会の役員さんたちにつれられて、中には寒風吹きささぶテニスコートの見学をした班もありました。新入生のみなさん、岩江中学校はいかがでしたでしょうか。中学校は小学校と同様、自らのもっている力を目一杯引き出し、自らの将来につながる夢や希望を見つける場です。しかも、中学校のうちから、自らの意志で、高校や上級学校、将来の職業について自ら考えられるようになる勉強もあります。お待ちしております。



【いじめ・仲間はずれの無い学校生活を！ ～全校集会で“その後”を確かめました。～】



2月3日（金）の全校集会は、特設合唱部が、10年連続して合唱コンクールに出場したことで表彰状をいただいた、その表彰状の伝達式が行われました。

その後は、この日の全校集会のもう一つの柱である、いじめ仲間はずれ根絶全校集会の“その後”についての内容でした。第2学期の終業式の日に発表された各学級・学年代表からの発表は、その発表のための準備も含めて、実にすばらしい発表でした。自分（たち）の生活を見つめ、そのよさと課題に気づき、よさを伸ばし課題を解決するためにはどうすればいいのかについて考え、みんなで話し合い、判断し、岩江中学校からいじめや仲間はずれをなくそうという発表でした。

その発表を岩江中学校の生徒一人ひとりが自分（たち）のことに捉えることができるか、発表を受け止め、自らの言動に生かし、実際にいじめや仲間はずれをしないよう取り組むことができるか、それは、岩江中学校の生徒の資質や能力、理解力、判断力、行動力などの真価が試される取り組みでもあります。

保護者・地域みなさん、今の岩江中学校は、岩江中学校の生徒は、教職員はいかがでしょうか。いじめや仲間はずれは絶対にあってはいけない、人として恥ずかしい行為であると強く考えます。

【生の高校生活について聞きました！ ～お休みのところ、ありがとうございました。～】

県立高校1期選抜の2月2日（木）、岩江中学校を卒業した現役高校生に来校いただき、卒業生から高校生活について直接、お聞きする会が第2学年において行われました。安積黎明、田村、安積高校御館、あさか開成、郡山北工業の5校の現役高校生は、強風による岩江地区の2時間半に及ぶ地域停電にも負けずに、後輩のためにたくさんの情報を提供してくれました。

勉強のこと、部活動のこと、高校生活のこと、中学生からのところがけなど、生の高校生が語る一言一言にはとても真実味と重みがありました。お休みのところ来校いただき、後輩のために貴重なお話をいただいた高校生みなさん、ありがとうございました。中学校からその先の生き方などについて新たな希望を抱く貴重な機会となりました。



【いつもおいしい給食をありがとうございます！ ～大満足の毎日です。～】

寒い中を登校し、午前中4時間の学習をこなすと、いよいよ、給食の時間！子どもたちも私も、教頭先生も、とても楽しみにしている時間です。

栄養のバランスを考え、肥満・痩身につながらないカロリー摂取に配慮し、地域の食材も取り入れ、そんな給食・食事に感謝し、おいしい給食を毎日提供していただく岩江中の調理員さんたちや給食に関係するすべての方々に見守られ、育まれる岩江という地域を愛し、時には、争奪戦に一喜（一憂）する給食の時間。心より感謝いたします。

